

ダイアボンド No.1648

ダイアボンドNo.1648は、建材用サンドイッチパネルやオーバーレイ製品などの接着に好評なスプレー形クロロプレンゴム系接着剤です。

§ 特長

1. 速乾で、ロングタックのため、作業性に優れ、広範な作業工程に適します。
2. 安定した高い接着力と、初期接着性に優れます。
3. 耐水、耐老化、耐熱性に優れます。
4. 糸引きが少なく、ビード状に吹付けられるため、多孔質材料に対してしみ込みが少ないです。

§ 用途

1. ドア、間仕切パネル、家具、テーブル、サイジングボードなど各種建材の接着
 2. 自動車や車両の内装材の接着
 3. 建築内装仕上げ工事の接着
 4. その他 断熱材、繊維、木材、金属、ゴム、皮革の接着
- ☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ 一般性状

| | |
|-------------------|-----------|
| 主成分 | クロロプレンゴム |
| 外観 | 黄色 |
| 不揮発分 (%) | 21 ± 1 |
| 粘度 (mPa·s) at20°C | 150 ~ 300 |
| 指触乾燥時間 (分) at20°C | 1 ~ 3 |
| 粘着保持時間 (分) at20°C | 40 ~ 60 |
| 保証期間 (月) at25°C | 6 |
| 引火点 (°C) | -17 |
| 発火点 (°C) | 240 |

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ，油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。
2. 塗布方法 スプレーで被着材の両方に接着剤を均一に塗布します。
塗布量は、片面当り 150~250 g/m² (両面で 300~500 g/m²) 塗布して下さい。
・スプレーガンの口径：2~2.5 mmφ ・エア圧：0.3~0.5 MPa
3. はり合せ 常温にて 10~30 分間乾燥してからはり合せます。
4. 加 圧 はり合せ後、充分に加圧して接着します。

§ 接着性能

1. 接着強さ

| | はく離強さ (N/25mm) | | せん断強さ (MPa) | | |
|-----|-------------------|-------|----------------|-------|-----|
| | Al/合板 | 鋼板/NR | 鋼板/合板 | MF/鋼板 | |
| 常 態 | 1 時間 | 37 | 38 | 1.4 | 0.7 |
| | 24 時間 | 46 | 42 | 2.4 | 1.0 |
| | 48 時間 | 56 | 51 | 2.5 * | 1.1 |
| | 96 時間 | 68 | 55 | 2.8 * | 1.2 |
| 熱老化 | 70℃・96 時間 | 56 | 56 | 3.2 * | 1.8 |
| 耐 熱 | 80℃ | 20 | 22 | 0.5 | 0.4 |
| 耐 寒 | -20℃ | 58 | 65 | 3.8 * | 4.5 |
| 耐 水 | 48 時間 | 32 | 55 | 1.5 | 1.0 |

*：材質破壊 Al：アルミ ニウム板 NR：加硫天然ゴム MF：メラミン化粧板
試験方法：JIS K 6854，K 6850 に準ずる

2. 軟化温度

| | |
|--------|--------------|
| 1 日 目 | 140 ~ 160 °C |
| 5 日 目 | 200 °C 以上 |
| 10 日 目 | 200 °C 以上 |

被着材：鋼板/天然ゴム/鋼板
試験方法：JIS K 6833 に準ずる

§ 注意事項

- ・ 保管中に分離することがありますので、使用前に全体が均一な層になるまで攪拌してご使用下さい。
- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 取扱中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。
- ・ 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、水で口の中をよく洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗って下さい。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所で、5℃～35℃で保管して下さい。
- ・ 器具の洗浄にはトルエンをご使用下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって、密閉できる容器に回収して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 消防法：第四類第一石油類（非水溶性液体）（危険等級Ⅱ）に該当。

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。